対象: 畜産経営を営んでいる者

【基本	生共口)
	百至70

Q1	1 経営されている農場が所在する都道府県を選択してください(いくつでも)。											
	※複数の農場を経営されている場合(農場が県境等にまたがる場合を含む)は、農場が所在する全ての都道府県を選択してください。											
	※北海道は以下の地域に合わせて選択してください。											
	道块	只(空知地域/	5分 5	也域/後志地均	或//	担振地域/日高	高地均	或)				
	道南	丽(渡島地域/梅	會山均	也域)								
	道北	比(上川地域/日	留萌均	也域/宗谷地均	或)							
	道東	夏(オホーツク地域	或/-	-勝地域/釧罩	各地均	或/根室地域)						
		北海道(道央)										
		北海道(道南)		山形県		東京都		長野県		大阪府	広島県	佐賀県
		北海道(道北)		福島県		神奈川県		岐阜県		兵庫県	山口県	長崎県
		北海道(道東)		茨城県		新潟県		静岡県		奈良県	徳島県	熊本県
		青森県		栃木県		富山県		愛知県		和歌山県	香川県	大分県
		岩手県		群馬県		石川県		三重県		鳥取県	愛媛県	宮崎県
		宮城県		埼玉県		福井県		滋賀県		島根県	高知県	鹿児島県
		秋田県		千葉県		山梨県		京都府		岡山県	福岡県	沖縄県
Q2	経営	含れている農場の	D郵信	更番号をご記入	くださ	ر١.						
	※複数の農場を経営されている場合は、代表的な農場の郵便番号をご記入ください。											

Q3 現在経営されている畜種をご回答ください(いくつでも)。 Q4 前間で選んだ畜種ごとに、おおよその常時飼養頭数(羽数)をご入力ください。 ※複数の畜種を経営されている場合は、該当する畜種全てについてご回答ください。

	畜種	Q3: 経営している (いくつでも)	3畜種	Q4: 常時飼養頭羽数 (頭·羽)
1	乳用牛			頭
2	肉用牛(繁殖)			頭
3	肉用牛(肥育)			頭
4	豚			頭
(5)	採卵鶏			羽
6	肉用鶏			KE
7	その他 【具体的に記載】]	頭・羽

OF 1	っぱん かの女話もく	マ半キャテハフ	方にお伺いします。
J 7 1.	ハタイノハリニニメ甲ダミ	タタスル しいぐ	ハカル わねにい まの・

以下の飼料のうち、現在利用しているものをご回答ください(いくつでも)。

この中に現在利用しているものがない方は「あてはまるものはない/利用していない」をお選びください。

※稲WCSとは、稲の茎葉部分を含めて収穫しサイレージにした牛用の飼料を指します。

※配合割合指定等により、配合飼料中に各飼料が含まれていることが明確な場合も、それぞれ選択してください。

		飼料	利用している
	1	飼料用米	
	2	稲WCS	
国	3	牧草	
産	4	青刈りとうもろこし	
	(5)	ソルゴー	
	6	その他 【具体的に記載】	
輸	7	乾牧草等	
翔	8	稲わら	
Ĺ	9	その他 【具体的に記載】	
	10	あてはまるものはない/利用していない	

Web画面上では、 国産粗飼料のみ選択された場合、Q6は表示されず、Q7へ移ります。

⑩を選択された場合、Q13へ移ります。

Q6 乳用牛または肉用牛を飼養している方にお伺いします。

前問で選択した輸入飼料の直近3年間における概ねの年間利用量(t/年)をそれぞれご記入ください。

※年間利用量が1tを下回る場合は、把握されている範囲で小数でご記入ください。(例:300kg \Rightarrow 0.3t)

		飼料	利用している	
本	7	乾牧草等	t/年	(年間の平均利用量)
輸って	8	稲わら	t/年	(年間の平均利用量)
	9	その他	t/年	(年間の平均利用量)

Q7 Q5で回答した国産飼料を利用している方にお伺いします。

Web画面では、Q5で選択した作物 (その他除く)のみ表示されます。

利用している国産飼料をどのように入手しているか、該当する項目をご回答ください(いくつでも)。

国産飼料		生産者や農協等か ら購入	TMRセンターや飼料 会社等から購入	自分で生産	収穫作業の受託 対価として入手		その他 【具体的に記載】	
1	飼料用米					[]
2	稲WCS					[]
3	牧草					[]
4	青刈りとうもろこし					[]
(5)	ソルゴー					[]

Q8 Q5で回答した国産飼料を利用している方にお伺いします。

Web画面では、Q5で選択した作物 (その他除く)のみ表示されます。

国産飼料を利用している理由・意義について、飼料別にそれぞれ該当する項目をご回答ください(いくつでも)。

			C . 23 1133				/	•		
	国産飼料	畜産物の価値を高められるから	品質が納得の いくものだから (必要な栄養がとれ る、利便性が高い 等)	安価・安定的 に 入手できるから	堆肥の還元先 を 確保するため	地域の農地を 耕作放棄地に しないため		その他 【具体的に記載】		特にない/ わからない
1	飼料用米						[]	
2	稲WCS						[]	
3	牧草						[]	
4	青刈りとうもろこし						[]	
(5)	ソルゴー						[]	

※Q5で①飼料用米を「利用している」と回答した者

①飼料用米を「利用している」と回答していない場合、Q13へ移ります。

Q9 現在、飼料用米を利用している方にお伺いします。

米を給与していることをうたって畜産物をブランド化しているかどうか、ご回答ください(ひとつだけ)。

米の利用で ブランド化している				
あてはまる				
あてはまらない				

Q10 前問で「あてはまる(米を給与していることをうたって畜産物をブランド化している)」と回答された方にお伺いします。 そのブランドで「国産の米」を利用していることをうたっているかどうか、ご回答ください(ひとつだけ)。

「国産の米」を利用している ことをうたっている	
あてはまる	
あてはまるブランドと、あてはまらないブランドがある	
あてはまらない	

※Q5で①飼料用米を「利用している」と回答した者

Q11 現在、飼料用米を利用している方にお伺いします。

主な代替飼料(輸入とうもろこし等)の価格等と比較した場合、飼料用米の今後の利用意向について、ご自身の考えに最も近いものをご回答ください。

	現在よりも価格が少しでも上がった場合は、利用をやめる
	代替飼料より安価である限りは、現在より価格が上がっても利用を続ける
	代替飼料と同程度の価格であれば、利用を続ける
	ブランド化などの付加価値化に必要な分は、代替飼料より高くても、ある程度の価格までは利用を続ける
	生産者との関係性を考慮し、代替飼料より高くても、ある程度の価格までは利用を続ける
	価格に関わらず、利用をやめる
П	その他「自体的に記載・

※Q5で①飼料用米を「利用している」と回答した者

Q12 現在、飼料用米を利用している方にお伺いします。

飼料用米を利用するために導入した施設や機械がありましたらご回答ください(いくつでも)。

]	保管施設	
]	粉砕機	
]	その他 【具体的に記載:]
]	特に、飼料用米の利用のために導入した施設や機械は無い	

※Q3で経営畜種として①~③のいずれか又はいずれも回答した者、かつ、Q5で<u>選択していない</u>国産粗飼料について

Q13 乳用牛または肉用牛を飼養している方にお伺いします。

現在利用していない国産粗飼料について、今後の利用の意向として最もあてはまるものを飼料別にそれぞれご回答ください(ひとつずつ)。

		現在利用していない場合				
		購入できるのであれば 今後利用したい	今後自ら生産し、 利用したい	現時点では 利用する意向はない		
1	稲WCS					
2	牧草					
3	青刈りとうもろこし					
4	ソルゴー					

Web画面では、Q5で<u>選択していない</u>作物 (その他除く)のみ表示されます。

%Q3で経営畜種として① \sim ③のいずれか又はいずれも回答した者、かつ、Q5で選択した国産粗飼料について

Q14 乳用牛または肉用牛を飼養している方にお伺いします。

現在利用している国産粗飼料について、今後の利用の意向として最もあてはまるものを飼料別にそれぞれご回答ください(ひとつずつ)。

_	ALE THE CONTRACT OF THE PROPERTY OF THE PROPER							
		現在利用 <u>している</u> 場合						
		現在よりも利用を 増やす意向	現状程度 利用を続ける意向	利用を継続するが、 現状の利用量から 減らす意向	利用をやめる意向			
1	稲WCS							
2	牧草							
3	青刈りとうもろこし							
4	ソルゴー							

Web画面では、Q5で<u>選択した</u>作物 (その他除く)のみ表示されます。

※Q3で経営畜種として①~③のいずれか又はいずれも回答した者、かつ、Q5で選択した国産粗飼料について

Q15 乳用牛または肉用牛を飼養している方にお伺いします。

国産粗飼料を利用する上で、課題と感じる点がありましたら飼料別にそれぞれご回答ください(いくつでも)。

Web画面では、Q5で選択した作物 (その他除く)のみ表示されます。

		購入する場合			自ら生産又は収集する場合			
		価格面 (代替となるものより 高い等)	品質面 (代替となるものより 品質が安定しない等)	量 (安定的に量が確保できな い、仕入先が見つからない 等)	土地 (生産に必要な土地が確 保できない等)	人手、機械設備 (生産又は収集に必要な 人手や機械、作業委託先 の確保が課題等)		
1	稲WCS							
2	牧草							
3	青刈りとうもろこし							
4	ソルゴー							

		保管場所	その他 【具体的に記載】		特に課題は 感じていない
1	稲WCS]	
2	牧草]	
3	青刈りとうもろこし]	
4	ソルゴー]	